

裁判員制度の運営について

1 裁判員事件を担当する裁判官は、特にどのようなことに留意しなくてはならないか。どのような資質、能力を備えていることが求められるか。

裁判員と裁判官が協働して審理を進め、合議を尽くして事件の判断をするため、審理を運営するに当たり、裁判官はどのような点に留意すべきか。担当裁判官はどのような対応力を身につけていく必要があるか。

2 裁判員の選任、裁判員候補者の適格、不適格の判断を行うに当たり、どのような点を考慮する必要があるか。

裁判員制度を実施していくためには、国民の協力が不可欠であるが、国民の生活の実態とかみ合った選任制度を実現していくためには、どのような点に留意すべきか。特に、免責事由の運用についてどう考えるべきか。

3 裁判員制度の実施までの間に、どのような準備をしていく必要があるか。

裁判所のサイドから見ると、どのような審理を行い、判決書はどのようなものとすべきなのか。裁判員に分かりやすい審理を行うため、他の法曹とも連携して、現在の審理方法(争点の示し方、証人調べの方法等)をどのように改めていくべきか。

また、国民のサイドから見た場合には、どのような準備の手段を講じる必要があると考えられるか。

4 その他